

資料4-1-2

食品安全に関する専門家（ファシリテーター等）の養成について

平成17年3月現在

	ファシリテーター等養成指針、プログラム等		現在のファシリテーター等
	養成体制の有無	養成指針、プログラム等の概要	
食品安全委員会	—	リスクコミュニケーション専門調査会で検討中	食品安全委員会委員、専門調査会専門委員等、メディア関係者、大学関係者、リスクコミュニケーション官、事務局職員
厚生労働省	△（リスクコミュニケーター以外の食品安全の専門家の養成については、食品安全行政研修など既存の研修制度がある。）	食の安全に関するリスクコミュニケーションの在り方に関する研究会の報告を踏まえ、17年度にリスクコミュニケーター養成研修を実施予定	食品安全部職員、関係部局職員
農林水産省	○	研修プログラム（講義・実技）別紙参照	消費者情報官、消費・安全局職員、関係部局職員

(別紙)

農林水産省提出資料

平成16年度に実施したリスクコミュニケーションに関する主な研修

研修等	実施時期	研修の趣旨・内容	講師
リスクコミュニケーション・セミナー	4月	消費・安全局転入者等を対象に、リスクアナリシスの基本的概念やリスクコミュニケーションの留意事項などについて講義	消費・安全局総合調整官
消費・安全局幹部職員等研修	7月	消費・安全局転入幹部等を対象に、リスクアナリシスの基本的概念やリスクコミュニケーションの留意事項などについて講義	消費・安全局総合調整官
消費・安全基礎研修	5・9・10・11月	地方農政局・農政事務所の職員を対象に、リスクコミュニケーションの基本的概念について講義	消費・安全局担当者
リスクコミュニケーション ワークショップ	5・6・12・3月	地方農政局・農政事務所の職員を対象に、実際に本省で実施するリスクコミュニケーションの傍聴ののち、リスクアナリシスの基本的概念やリスクコミュニケーションの留意事項などについて講義、意見交換会の実習	消費・安全局総合調整官
経済企画研修 リスクコミュニケーション入門	1～2月	本省の職員を対象に、リスクアナリシスの3つの要素に関する基本的概念の講義、プレスリリースの作成や記者発表などリスクコミュニケーションの実習	木下甲子園大学学長 消費・安全政策課長
消費・安全局着任者学習会	3月	消費・安全局転入者等を対象に、消費・安全行政の基礎やリスクコミュニケーションの基本的概念・留意事項などについて講義	消費・安全局担当者

農林水産省提出資料

平成 17 年度「消費・安全行政担当者研修」

〔目的〕

農林水産省における消費・安全行政を担当する職員の意識改革と資質の向上を図るための消費者行政及び食品安全行政全般に関する基礎的知識の習得を目的として実施。

〔対象者〕 地方農政局・農政事務所の職員

- (1) 初級コース …… 当該年度の新規採用者、消費・安全部へ初めて転任した者及びこれまでに一度も消費・安全行政に関する研修を受けたことのない者（50 名）
- (2) 中級コース …… 消費・安全行政業務の経験が 1 年以上の係長クラスの者で、消費・安全行政に関する研修受講済みの者（25 名×2 回）
- (3) 管理者コース …… 消費・安全行政業務の経験が 1 年以上の専門官、課長補佐以上の者で、消費・安全行政に関する研修受講済みの者（25 名×2 回）

〔研修のカリキュラム〕（予定）

- (1) 初級コース …… リスクコミュニケーションを含め、消費・安全局における業務全般についての講義。
27.5 時間のうちリスクコミュニケーションについて 1.5 時間
- (2) 中級コース …… 食品安全の考え方等の講義、具体的業務について講義と実地的な演習及びグループ・全体討議。リスクコミュニケーションについても講義と演習。
26 時間のうちリスクコミュニケーションについて 8.5 時間
- (3) 管理者コース …… 食品安全の考え方等の講義、リスクコミュニケーションの講義と演習（国民の意見を取り入れ科学的に行政を行うための意識改革）及びグループ・全体討議。
27.5 時間のうちリスクコミュニケーションについて 12.5 時間

